

流域治水アンバサダー（防災気象情報）委嘱式を開催します！

～流域治水アンバサダーとして35名の気象キャスター・気象予報士を委嘱～

国土交通省では、水災害に強い国土づくりに向け、流域に関わるあらゆる関係者が協働して、水害対策を行う「流域治水」を進めています。

先日、流域治水オフィシャルサポーターに認定された2つのNPO法人からの提案を踏まえ、両法人に所属する気象キャスター・気象予報士35名を「流域治水アンバサダー（防災気象情報）」として委嘱し、流域治水の取組を発信して頂きます。

※委嘱する流域治水アンバサダー（防災気象情報）は別紙参照

【委嘱式の概要】

- 日 時: 令和6年6月7日(金)16時00分 ～ 17時00分まで(予定)
- 場 所: 近畿地方整備局 大手前合同庁舎 5階 共用会議室 3-1,3-2
- 出席者: 流域治水アンバサダー 澤麻美さん、土井邦裕さん、奈良岡希実子さん、
山神明理さん 他
近畿地方整備局流域治水推進室長 谷口昭一
- 内 容: 主催者挨拶、流域治水アンバサダーの紹介、委嘱状交付、
流域治水アンバサダー挨拶、記念撮影

【取材にあたっての留意事項】

- 別添「取材申込書」参照

<取扱い>

<配布場所>

近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ

<問合せ先>

近畿地方整備局 流域治水推進室

流域治水推進室長 谷口 昭一

流域治水推進室 水災害対策専門官 中路 貴夫

TEL 06-6942-1141(代) / TEL 06-6944-8853(直)

流域治水アンバサダー（防災気象情報）委嘱式

(会場位置図)



〒540-8586 大阪府中央区大手前 3-1-41 大手前合同庁舎
 TEL : 06-6944-8853 (近畿地方整備局 河川部 水災害予報センター 直通)

地下鉄谷町線「谷町四丁目」駅 1-A・1-B 出口から徒歩約3分
 委嘱式会場は、5階共用会議室 3-1, 3-2 になります。

(会場フロアマップ)

大手前合同庁舎5F



報道関係者へのお知らせとお願い

■流域治水アンバサダー(防災気象情報)委嘱式に関する取材について

【事前登録】

取材を希望される方は、電子メール(nakaji-t86nv@mlit.go.jp)または別紙取材申込書(FAX)にて6月6日(木)12時までにお申し込み下さい。

なお、電子メールによる申し込みの場合は、別紙取材申込書(FAX)と同様の内容を記載下さい。

【留意事項】

※取材を希望される方は、下記の【取材にあたっての留意事項】を必ずお読みください。

- 当日、記者およびカメラマンの方は、自社の腕章を着用いただけますようお願い致します。
- 取材に必要な電源は各社各自で準備ください。
- 携帯電話はマナーモードにするか、電源をお切りください。
- 手荷物・貴重品等は各自にて管理お願いします。
- 事故防止の観点から、取材にあたっては節度のある行動をお願いします。
- 委嘱式の円滑な進行のため、係員の誘導、指示に従ってください。
- 委嘱式閉会后、報道機関向けに写真撮影や取材の時間を設けます。

【お問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 河川部水災害予報センター
水災害対策専門官 なかじ たかお 中路 貴夫
TEL 06-6944-8853

【送付先】

国土交通省 近畿地方整備局 河川部水災害予報センター
水災害対策専門官 なかじ たかお 中路 貴夫
メール nakaji-t86nv@mlit.go.jp
FAX 06-6944-8854

申し込み書

◆電子メールでの申し込み

件名: 流域治水アンバサダー(防災気象情報)委嘱式 取材

メール本文: ①お名前、②ふりがな、③ご所属(会社名)、④ご連絡先(TEL)

メール送信先: 河川部流域治水推進室 中路 宛
メールアドレス: nakaji-t86nv@mlit.go.jp

◆FAXでの申し込み

※送り状は不要ですので、本紙のみをそのまま FAX してください。

なお、お手数ですが、FAX 送信後、受信確認のため、以下の【受信確認先】までご連絡ください。

◆申し込み〆切: 6月6日(木)12時まで

ふりがな ※必須	
お名前 (複数名参加の場合は全員分) ※必須	
ご所属(会社名) ※必須	
ご連絡先(TEL) ※必須	
ご連絡先(mail アドレス) ※任意	

Fax 送信先・受信確認先: 河川部流域治水推進室 中路 宛

FAX番号: 06-6944-8854(水災害予報センターFAX)

TEL: 06-6944-8853(水災害予報センター直通)

(別紙)

【流域治水アンバサダー(防災気象情報)】 リスト

関東地方整備局
近畿地方整備局

NPO法人気象キャスターネットワーク (<https://www.weathercaster.jp/>)

	名前	アンバサダーSNS等
1	天達 武史	https://amatatsu.jp/
2	井田 寛子	https://ameblo.jp/hiroko-ida/
3	くぼ てんき	https://kubotenki.com/
4	斉田 季実治	https://twitter.com/tenki_saita
5	鈴木 智恵	https://www.instagram.com/chiebow03/
6	寺川 奈津美	https://twitter.com/natumikann541
7	名倉 直美	https://www.weathercaster.jp/nagura-naomi/
8	奈良岡 希実子	https://twitter.com/kimiko_naraoka?lang=ja
9	波田 健一	https://twitter.com/hadaken69
10	藤富 郷	https://go-tax.net/
11	蓬菜 大介	https://hourais-office.co.jp/
12	堀 奈津子	https://www.maimupro.co.jp/profile/10477/
13	水越 祐一	https://www.weathercaster.jp/mizukoshi-yuichi/
14	南 利幸	https://www.weathercaster.jp/minami-toshiyuki/
15	山神 明理	https://twitter.com/gamiyamayama
16	吉竹 顕彰	https://www.nhk.or.jp/fukuoka/caster/yoshitake-a.html
17	渡部 圭吾	https://twitter.com/watabe_weather

NPO法人気象と地域防災フォーラム (https://mardip.jpn.org/mardip_top.html)

	名前	アンバサダーSNS等
1	池津 勝教	https://www.nhk.or.jp/kanazawa/caster/a-det0019.html
2	伊藤 みゆき	https://ameblo.jp/ito-miyuki/
3	岩谷 忠幸	https://twitter.com/meteojapan
4	宇野 日和	https://www.instagram.com/piyor61/
5	加藤 直樹	https://www.nhk.or.jp/niigata/caster/a-det0044.html
6	金子 竜也	https://twitter.com/owc_kanetatsu
7	熊谷 琴葉	https://www.nhk.or.jp/nagasaki/caster/cas_kumagai.html
8	栗原 麻衣	https://www.instagram.com/maikke_bw/
9	澤 麻美	https://www.instagram.com/asamisawa_tenki/
10	澤井 明子	https://twitter.com/akiko_sawai
11	親見 麗菜	https://www.nhk.or.jp/tsu/caster/a-det0000_00020.html
12	土井 邦裕	https://twitter.com/doi_weather
13	中原 一徹	https://www.instagram.com/ittetsu_tenki/
14	長村 真里	https://www.instagram.com/naga_aiw/
15	長谷川 麻衣	https://www.instagram.com/hasegawa_maimai/
16	町田 朱理	https://www.instagram.com/rkadcm/
17	松下 誠寿	https://twitter.com/maseiju
18	向笠 康二郎	https://www.office-weather.jp/caster/mukasa-koujirou/

「流域治水(りゅういきちすい)」

【参考】

◇流域治水とは

気候変動による降雨量の増加などを踏まえ、河川区域や集水域のみならず、氾濫域も含めて流域に関わるあらゆる関係者が協働して、流域全体で水災害対策を行う取組です。

①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

雨水貯留機能の拡大
[国・市、企業、住民]

集水域

雨水貯留浸透施設の整備、
ため池等の治水利用

流水の貯留

[国・県・市・利水者]

河川区域

治水ダムの建設・再生、
利水ダム等において貯留水を
事前に放流し洪水調節に活用

[国・県・市]

土地利用と一体となった遊水
機能の向上

持続可能な河道の流下能力の 維持・向上

[国・県・市]

河床掘削、引堤、砂防堰堤、
雨水排水施設等の整備

氾濫水を減らす

[国・県]

「粘り強い堤防」を目指した
堤防強化等

②被害対象を減少させるための対策

リスクの低いエリアへ誘導/
住まい方の工夫

[国・市、企業、住民]

土地利用規制、誘導、移転促進、
不動産取引時の水害リスク情報提供、
金融による誘導の検討

氾濫域

浸水範囲を減らす
[国・県・市]
二線堤の整備、
自然堤防の保全



③被害の軽減、早期復旧・復興 のための対策

土地のリスク情報の充実
[国・県]

氾濫域

水害リスク情報の空白地帯解消、
多段階水害リスク情報を発信

避難体制を強化する

[国・県・市]

長期予測の技術開発、
リアルタイム浸水・決壊把握

経済被害の最小化

[企業、住民]

工場や建築物の浸水対策、
BCPの策定

住まい方の工夫

[企業、住民]

不動産取引時の水害リスク情報
提供、金融商品を通じた浸水対
策の促進

被災自治体の支援体制充実

[国・企業]

官民連携によるTEC-FORCEの
体制強化

氾濫水を早く排除する

[国・県・市等]

排水門等の整備、排水強化